

- 東大が嫌い。①セイセキ(成績)が一番のやつが②テツテイ(徹底)的に嫌い。哲学者鶴見俊輔さんの信条だ。父は東大出の政治家で、一番に③執着(しゅうちゃく)した。鶴見さんの見るところ、一番の人間は状況次第で考えをころろ変えて恥とも思わない▼二番は認めるところが面白い。二番になった人間は努力すれば一番になれるのに、「その追い込みをしないところに(1)器量があり、(2)遊びがある」。鶴見さんを語るのに器量と遊びという二つの言葉は欠かせないように思う▼正義というものの危うさをしばしば語った。正義の人は④ジュンスイ(純粹)さを追い求め、ついに⑤ボウギヤク(暴虐)に行きつく。不良だった鶴見少年を⑥シカ(叱)る母はまさにそういう人だった。AAだからV自分は「悪人でいたい」。これも鶴見思想の一つの核心だろう▼(3)借り物でない思考と⑦裱(かみしも)を脱いだ言葉があるから、鶴見さんを読むのは心地いい。笑いを愛し、山上たつひこさんの人気漫画『がきデカ』を評価した。⑧己(おのれ)の欲望に忠実な主人公「こまわり君」は、戦争に行くと命令されても従うまい。鶴見さんは(4)そこに日本の希望を見た▼「(5)『平連』や「九条の会」を動かした行動の人は、70歳で老いを自覚したという。80歳で初詩集『もうろくの春』を出版。「もうろくは一つの創造だ」と⑨ロウキョウ(老境)を楽しんでいた。⑩享年(きょうねん)93▼「失敗したと思う時にあともどりする」。その大切さを説いた姿勢を引き継ぎたい。(6)勝利への展望が失われても戦争をやめられなかった戦前と、明白な「違憲」法案への批判に耳を貸さない今の政権の姿が重なる。〔2015年7月25日「天声人語」〕
- 問一 ①～⑩のカタカナ部は漢字に直し、傍線部は読みを答えなさい。
- 問二 傍線部(1)「器量」のこの場合の意味を、二種類の辞書で調べよう。
- 〔答例〕(当該の高いポストを汚さず仕事をやってのけるかどうかという観点から見た、その人の対処能力。 「新明解国語辞典 第七版」三省堂)
- 〔答例〕(才能。度量。 「漢字典 第二版」旺文社)
- 問三 傍線部(2)「遊び」の意味に最も近いものの記号を○で囲もう。
- ㊦ 余裕 イ 暇つぶし ウ 娯楽 エ その日暮らし
- 問四 AAに適する語を次から選び、書き入れよう。
- ・しかし ・つまり ・だから ・また
- 問五 傍線部(3)の例を、第一～三段落から、各30字程度でまとめよう。
- 第一段落〔答例〕(一番の人間は、状況次第で考えを変え、恥を知らないから嫌う。)
- 第二段落〔答例〕(二番の人間は努力を無理にせず、器量や遊びがあるから認める。)
- 第三段落〔答例〕(正義の追求は暴力に行き付くから、「悪人」でいたいと考える。)
- 問六 傍線部(4)の内容を30字程度でまとめよう。
- 〔答例〕(自分の欲望に忠実な人間は、戦争に行くと命令されても従うまいところ)
- 問七 傍線部(5)「平連」の正式名称を書こう。
- (「ベトナムに平和を！市民連合」)
- 問八 傍線部(6)と対句になる部分を抜き出そう。
- (明白な「違憲」法案への批判に耳を貸さない今の政権)